

『PCA hyper 固定資産シリーズ』

Ver.1.0 Rev.6.30プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

KDH241120

主な機能強化・仕様変更点は以下の通りです。

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

《全体》

- ◇ 令和6年度税制改正対応
別表十六（二）、（六）の様式変更に対応しました。

《資産》

- ◇ 資産の登録
一覧表示画面の「フセン」の表示に対応しました。フセンの付いた資産をアイコンで確認できます。また、フセンにマウスオーバーすることで、フセンのメモを確認できます。
- ◇ 資産の一覧入力
選択した列を対象とした「列コピー」「列貼り付け」機能を追加しました。
参考1から参考2へ入力内容をコピーしたり、Excelやメモ帳などからデータを貼り付けたりすることができます。
テキスト、数値、ハイパーリンク項目が対象です。

《申告書》

- ◇ 電子申告データの作成（新規処理）
電子申告データを作成しやすくするため、新規処理「電子申告データの作成」を用意しました。
従来の「第二十六号様式 償却資産申告書」での作成も可能です。

《台帳・一覧》

- ◇ リース資産一覧
当期にリース料の支払いがある資産のみ出力できるようになりました。
条件指示に「当期支払額がない資産の出力」を追加しました。
対象となる項目は、「支払リース料」「維持管理費」「再リース料」およびそれら項目の消費税のうち、出力パターンに設定された項目となります。

互換性に関する変更点

《データ領域の更新について》

データ領域のバージョンを「7.01」に更新しました。